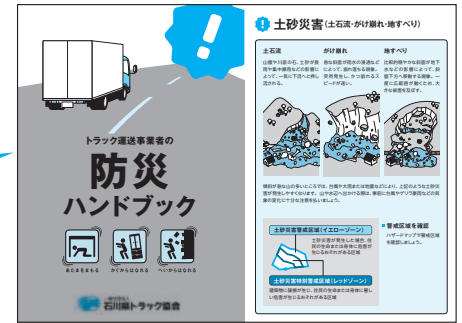


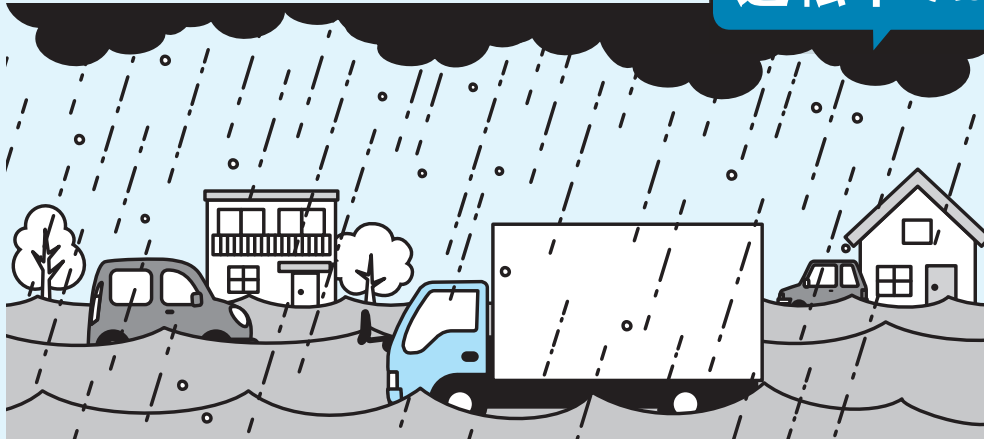
防災対策の再徹底を!!

当協会作成「防災ハンドブック」を無料配布しております。

! 風水害(台風・集中豪雨)



運転中では?



■ 大雨が降ったら、止めやすい場所に一時停止

非常に激しい大雨では、ワイパーを最速にしても対向車や通行人が見えにくい状況になります。とにかく車を止め、大雨がおさまるのを待つことが最善策です。

■ ゆっくりと走行

車を止められないときは、ライトを点灯して徐々に減速し、できるだけ車間をあけて走行しましょう。高速走行では、路面とタイヤの間に水の膜ができるハイドロプレーニング現象が発生し、ハンドルやブレーキが効かなくなることもあります。

■ 高架下やアンダーパス、川沿いを避ける

大雨によって道路が冠水するおそれがあります。高架下やアンダーパスなどの低くなっている場所は冠水しやすく、川沿いの道路も急な増水が予想されるので、通行を避けましょう。

■ トンネル出口付近では突風に注意する

大雨時には、強風や竜巻を伴うことがあるので、トンネルの出口付近では減速し、風でハンドルをとられないように注意しましょう。

